

検証

どうなった

あの一一般質問の行方は

福祉相談員の 設置の考えは

児童虐待や児童の問題・介護保険など福祉全般のことについて相談できる福祉相談員の配置の考えはないのか。
平成 16 年 9 月定例会質問
中山 龍 蔵 議員

先進事例を調査し 今後検討する

業務内容が多岐にわたるため、先進事例を調査して、福祉相談員の配置については、今後検討していきます。
町 長

町営住宅の 建設はできないか

野方の町営住宅周辺の空地は、元々町営住宅があったところである。この場所に誘致企業と地区・町の活性化のため、町営住宅の建設はできないか。
平成 15 年 12 月定例会質問
安藤 廣 美 議員

こうなりました

福祉に関する業務は、非常に幅広く多岐にわたることから、今後も役場においてはそれぞれの担当係で相談に応じます。また、在宅介護支援センターの相談員、近隣保健福祉ネットワークの協力員等による相談体制の充実と町老人福祉センターにおいて毎週水曜日に開設の「心配ごと相談所」の利用促進を図ります。

こうなりました

住宅政策としては、
①町有地を宅地として分譲する方法、②民有地を新たに取得し、宅地として分譲する方法、③町有地に民間資本で住宅を建設する方法、④民間の宅地分譲や住宅整備を支援する方法、などがある。①については場所の選定をはじめ、分譲に向けた作業を進めたい。②～④については、諸条件が揃った時点で、要綱・要領を定め、関係者との協議を進めたい。

住宅政策は 必要である

大切なことと認識している。どのような形で作っていくのかということ、住宅政策の観点から勉強させてもらいたい。
町 長

●過去の定例会での一般質問の中から、その後、どのように町政に反映されたかを掲載しています。連載記事として、一部をピックアップして検証します。



▲老人福祉センターにある「心配ごと相談所」の案内板



▲放置されている野方地区の町有地